

会 議 録

会 議 名	第 2 3 期小金井市公民館企画実行委員の会議 第 1 5 回		
事 務 局	公民館 本町分館		
開 催 日 時	平成 2 7 年 1 0 月 6 日 (火) 午前 9 時 3 0 分 ~ 1 1 時 3 7 分		
開 催 場 所	公民館 本町分館		
出 席 委 員	沖委員、荻込委員、佐野委員、原島委員、松川委員		
欠 席 委 員			
事 務 局 員	大野主査、宗像 (臨時職員)		
傍 聴 の 可 否	可	傍 聴 者 数	0 人
傍聴不可・一部不可 の場合は、その理由			
会 議 次 第	1 第 3 3 期第 1 回公民館運営審議会の報告について 2 事業の計画について (1) 市民講座「元気な歌声で小金井を明るくしよう (秋編)」について (2) 市民講座「新撰組・江戸めぐり」について 3 来年度の事業について 4 その他 (1) 企画実行委員連絡会について (2) その他		

【発言内容】

1 第33期第1回公民館運営審議会の報告について

大 野 9月17日に開催されました。今期から第33期となり、新たなメンバーでの審議会となりました。前期から継続されている委員が4名、新たに加わった委員が6名の計10名です。委員長が立川明さん、副委員長が佐々木幸寿さんに決定されました。報告事項については、別紙のとおりです。審議事項の公民館事業の計画では、本町分館の「元気な歌声で小金井を明るくしよう」について、大変人気があるようで、意識の高い方が先着順に電話で申し込んでいるように見受けられるので、新規開拓という意味で募集方法を抽選にしようかという意見をいただきました。この意見を受けてハガキでの申し込みにする予定ですが、後ほど詳しくお話しします。

2 事業の計画について

(1) 市民講座「元気な歌声で小金井を明るくしよう（秋編）」について

大 野 先ほどもお話ししましたが、今回申し込み方法を往復ハガキにいたしました。これでどの程度新しい方が来るかみてみたいと思います。開催日程が、11月23日の祝日14時からとなっています。

松 川 これは、もう掲示していますか。

大 野 11月1日号で募集しますので、まだです。

松 川 申込みが変わったことを強調しないと、いつも通り電話で来る人がいるのではないですか。

大 野 では、チラシの申込み方法が変わったという表記を大きくしたいと思います。これについては、2名の公民館運営審議委員の方から抽選にすべきだと意見をいただきました。いつもメンバーが固定している講座を続けるのは好ましくない、新しい方を取り入れる努力をすべきではないかという意見もいただきました。

荻 込 メンバーが固定するのが絶対に悪いことだとは思いませんし、いつも同じメンバーではないと私はとらえていました。現状を知らない公運審の方だからそうおっしゃっているように思うのですが。

原 島 今まで、30人募集したときにどのくらいがリピーターの方だったのですか。

大 野 今手持ちに詳しい資料が無くて申し訳ないのですが、前回夏編を開催したときには、去年1回でも参加した方をリピーターとして数えたところ、6割位がリピーターで、3割位が初めての方でした。

いただいたご意見の主旨としては、定員を超えている事業についてはなるべく多くの方に来てもらうということと、公民館の事業開催の目的のひとつ

である自主講座につなげるということです。同じ内容で同じ人が来るのであれば、自主講座を立ち上げるべきというのもあります。

原 島 ハガキは、往復ハガキですよ。

大 野 そうです。電話も数件かかってくると思いますが、その都度説明いたします。

松 川 自主講座という話がありましたが、歌声に関しては難しいと思います。講師料がかかるので、かなり人数を集めないと負担になり、続かない。実際にありましたが、行政のバックアップがないと難しいと思います。

大 野 行政として自主講座のお手伝いとして、半年部屋を予約してあげるというのはあります。昨年、歌声の自主サークルが立ち上がったのですが、半年後部屋が取りにくくなったことと、講師謝礼が賄いきれず閉鎖した実例がありました。

荻 込 以前、アロマセラピーの自主講座が立ち上がりましたが、やはり負担が多く、続かなかったようです。

原 島 吹き矢のサークルも以前ありましたが、やはり負担のこともあって集まらなくなったようですね。

松 川 ボランティア的に講師をやっていただく方がいないとなかなか難しいと思います。

大 野 たとえば講師を育成する講座をやって自主サークルにつなげるという方法もありますね。

荻 込 そういふのがあれば、自主講座の立ち上げの未来に明るいですね。繋がりもあっていいですね。

大 野 南分館のアコースティックギター教室に近いものになるかもしれません。やはり自主サークルは核になる人がいないと難しいですね。これは今後の課題として考えていきたいと思います。

(2) 市民講座「新撰組・江戸めぐり」について

大 野 マイクロバス1台を使用して12月8日(火)に実施いたします。バスの定員の問題もあり、24人の募集といたしました。企画実行委員の方は2名ご参加お願いいたします。集合解散は、本町分館です。昼食は、伝通院の近くにお店があるそうなので、予約いたします。ですので、参加費は無料ですが、昼食代は実費負担になります。募集方法は、こちらも往復ハガキになります。可能であれば、実地踏査に行きたいと思っています。当日参加される実行委員さんにできれば実地踏査も参加していただきたいです。

(原島委員・沖委員が参加 補欠で佐野委員)

実地踏査は、後ほど調整させていただきます。

佐 野 実地踏査は、車で行くのですか。

大 野 マイクロバスの駐車場など確認が必要なので、車でいきたいと思っています。

2 来年度の事業について

- 大 野 先日、企画実行委員の会議後に配布した事業計画案に基づいて、予算を計上するように進めているところです。
- 荻 込 予算の最終決定はいつごろになるのですか。
- 大 野 予算要求は、10月中です。内示が出るのが年明けになります。議会に提出して最終確定されるのは、3月になります。
- 荻 込 予算が決まってから具体的な講座の内容を決めると思いますが、その時には本町分館で実施したい講座の意見を言っていくということによろしいですか。
- 大 野 まだ中身ではなく予算枠での案ですので、例年どおり年明けから協議していきたいと思います。よろしくお願いします。

3 その他

(1) 企画実行委員連絡会について

- 松 川 私の方で検討事項を記した資料を配布させていただきました。タイムスケジュールについては、資料のとおりです。議題については45分、「沖縄の三線演奏&みんなで歌いましょう」は、1時間で考えています。検討事項の裏に、三線演奏のプログラムが印刷してありますが、こちらを当日配布する予定です。名札は、前回同様、各自紙に書いてもらえばいいと思います。お茶菓子も本町で用意しましょう。机の位置は、前半は口の字型、後半は正面向きで講義形式にします。今のところ議題について他館から意見はないですか。
- 大 野 今日の各館の企画実行委員の会議で再度周知してもらっていますが、今のところないです。

- 松 川 当日13時集合でお願いします。当日の役割分担を決めたいと思いますが、どうでしょうか。司会の後半は、私がやらせていただきます。

(司会の前半は、原島委員 当日発表は、荻込委員 書記は、沖委員に決定)

本町分館の課題に対する実施経過としては、市民講座の歌声を曜日・時間をずらしてリピーター率が変わったのか、反応は変わったのかなど報告できればと思います。我々としては、公民館に出来るだけたくさんの人に来てもらうことを最優先にして、新しい企画にもチャレンジしているということも話せばいいのではないのでしょうか。

(2) その他

- 松 川 成人学校の終活講座ですが、講師と調整して1月28日(木)と2月4日(木)の午前中に決定しましたので、お知らせします。詳細はまだ決まっていますが、エンディングノートや相続などを話してもらおうと思っています。

す。

今年度、残っている事業は他にありましたか。

大 野 他に決まったものとして、1月21日（木）の午後2時から国際交流事業「住んでみてわかる中国」があります。再確認になりますが、1月22日（金）の午後2時から市民講座でジョン万次郎について行います。連日となりますが、よろしくお願いいたします。

本日お休みの加藤さんから連絡ですが、成人学校の「水辺緑地探訪」は講師の体調不良で11月8日（木）実施になりました。雨天時は、15日（木）になりますのでよろしくお願いいたします。

確認事項ですが、1月の企画実行委員の会議ですが、第1火曜日だと5日で年始すぐになりますが大丈夫でしょうか。

全 員 大丈夫です。

大 野 では、1月5日でお願いいたします。

11月14日（土）の関東甲信越静公民館研究大会ですが、参加の皆さんは、よろしくお願いいたします。

司 会 本日の会議はこれで終了します。

次回開催日は、第1火曜日が祝日のため、11月9日（月）9：30からになります。

司会は、松川委員です。

終了 11時37分